

OKIU

Magazine

Vol.113

2020 WINTER

沖縄国際大学 学報



2 特集1
Language Peers
制度を活用しよう!

6 OKIU青春白書
～活躍する学生たち～

10 第48回沖国大祭
レポート

18 研究室探訪

22 NEWS TOPICS
ニュース・トピックス

26 インターンシップに
チャレンジ

30 奨学金Q&A

33 沖縄国際大学体育会
および文化会について

34 クラブ・
サークル紹介

38 人事情報

39 広報サポーター
募集のお知らせ

40 大学行事案内



池田 竜晟
(いけだ りゅうせい)
地域行政学科3年次

空手道部に所属し主将を務めています。空手は東京2020オリンピックで新競技に認定され、世界で注目されています。また、沖縄では空手を観光資源とし、世界中から観光客を招いています。私も空手を通して世界の人々と交流し世界で活躍できる人材になりたいです。

Language Peers 制度

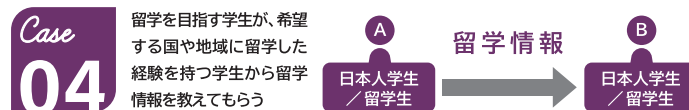
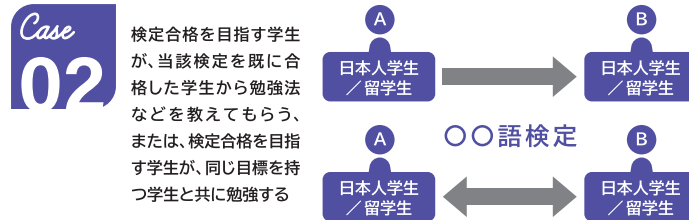
を活用しよう!

1対1で外国語の
会話を練習する
パートナーがほしい!

語学検定試験に
向けて一緒に勉強する
仲間がほしい!

授業外の時間でも
アウトプットの
機会を持ちたい!

このような学生の声に応えて、「Language Peers制度」はスタートしました。Language Peers制度とは、沖国大に在籍する学生同士がペアとなり、国籍・年次・学科を越えて、互いに目標言語や留学情報などを教え合い、学び合うことを目的とする制度のことで、2018年からスタートし、すでに多くの学生が活動しています。本制度では、以下の活動が出来ます。



グローバル教育支援センターの語学学習促進室では、Language Peers制度以外にも様々な語学強化プログラムを行っています。また、国際交流促進室では、留学支援や留学生の受入・サポートなども行っています。ぜひ「グローバル教育支援センター」に足を運んでみませんか?



韓国語を
教えました!

日本語を
教えました!

Language Peers 01

交流の中で学び合う語学学習、Peers制度

L オ・ウンソクさん

交換留学生 / 韓南大学校

私は日本語力の向上と、友達を作って文化交流をするためにLanguage Peers制度に登録しました。実際にLanguage Peers制度を通して韓国語を教えてみて、韓国語と日本語は、似ている部分もたくさんありますが、深く勉強すればするほど、違う部分も多いことに気づきました。そして、普段よく使う表現を文法的に説明することはかなり難しいことだと実感しました。Language Peers制度は、慣れない留学生生活を助けてくれる友達も作れるし、互いに教え合いながら勉強できるとも嬉しいプログラムだと思うので、皆さんもぜひ参加して楽しんでください。

R 平良 日七向さん

日本文化学科1年次 / 小祿高校出身

私は今まで独学で韓国語を勉強していたのですが、韓国語を母語としている人から直接教わりたかったので、Language Peers制度に登録しました。この活動を通して、以前よりも発音を意識するようになりました。また、耳が韓国語に慣れてきて、相手の話がスムーズに理解できるようになりました。ドラマやSNS、YouTubeなどで学習するだけでなく、実際にコミュニケーションを取りながら学ぶことはとても大事だと思います。留学生の皆さんも優しく丁寧に教えてくれます。また、外国人に日本語を教える経験もできるので、ぜひ利用してみてください。

Language Peers 02

一歩踏み出す勇気がさらなる語学学習につながる

しまだ りゅういち
L 島田 ブランドン龍一さん

英米言語文化学科1年次 / 飯田OIDE長姫高校出身

スペイン語を教えてみて、最も苦労したのは文法の説明でした。「教える」ためには、何となくではなく、構造や文脈をきちんと理解した上で、相手に文のニュアンスを伝えなければならぬということが最も大切であり、また難しい所だと感じました。スペイン語は、日本語では説明しづらいものが多く、時々英語と比較しながら説明したりしました。「教える」活動を通して、自分の語学力や説明力も鍛えられるいい機会となり、よい経験ができました。Language Peers制度に登録する学生はみな「同じ言語を話したい、学びたい」という気持ちです。この制度を通して、他の人とコミュニケーションを取るとは、必ず自分にとって良い経験になると思うので、まずは気軽に始めてみることをオススメします！

スペイン語を
教えました！

語学力の
伸びが楽しく
感じました

まきもと れな
R 時本 麗奈さん

産業情報学科1年次 / 宜野湾高校出身

私は語学に興味があり、スペイン語を授業で取っていたので、授業以外でスペイン語を使える機会があるとより身につくかなと思い登録しました。Language Peers制度は、授業以外で語学を学ぶ機会を得ることができ、1対1で学べるので授業でわからなかった部分も気軽に質問できます。大学に入学して初めてスペイン語を学んだので、最初は何もわからなかったですが、教えてもらううちに授業の内容を理解しやすくなり、日常的な質問にもいっつか答えられるようになりました。語学力が伸びていることが楽しく感じました。

留学情報・
中国語を
教えました

留学に
さらに興味が
わきました

Language Peers 03

先輩から後輩へ、語学学習の楽しさを伝える

かわみつ ゆうと
L 川満 優斗さん

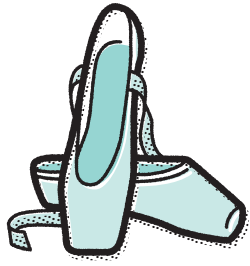
法律学科4年次 / コザ高校出身

私は、1年間台湾の東海大学に留学をしていて、帰国後もできるだけ中国語と関わりたいと思ったので、Language Peers制度に登録しました。上地さんに間違ったことを教えてはいけないので、自信のない部分は積極的に調べ、間違いがないことを確認して相手に教えるようにしていました。そのうちに、自分の理解が曖昧だった部分も知ることができ、語学力をさらに伸ばすことができました。最初は教えることに不安もありましたが、留学中に学んだことを活かし、基本的な文法や単語の使い方はスムーズに教えることが出来ました。勉強仲間を作ったり、後輩たちに中国語の楽しさを伝えることが出来るのもこの制度の魅力です。是非チャレンジしてみてください。

うえち さくらこ
R 上地 桜子さん

地域環境政策学科1年次 / 那覇国際高校出身

私は以前から台湾に留学したいという思いがあり、情報収集と中国語の授業以外での学びの機会を得るために、Language Peers制度に登録しました。川満さんから、留学情報や留学先での文化体験について教えてもらったので、留学にさらに興味が湧きました。また、中国語の発音練習もマンツーマンだったので、詳しく教えてもらうことができて、今まで曖昧だった発音を意識できたことはとても良かったです。留学を考えている人は、この制度を通して、留学経験者からアドバイスや、体験談を聞くことをオススメします！モチベーションも上がるし、何でも気軽に質問できるので、目標達成への近道になると思います。



OKIU 青春白書

～活躍する学生たち～

01



Ryubi
Tamashiro

経済学部
地域環境政策学科 2 年次

玉城 琉美

(陽明高校出身)

>>> THEME 琉球新報国際バレエコンクールのシニア部門で優勝！！

みなさんは、日本が世界でトップクラスのバレエ大国であるということをご存知でしょうか？国内競技人口は約 40 万人とされており、その中でも沖縄は盛んな地域だと言われています。「琉球新報国際バレエコンクール」は琉球新報社が主催する県内屈指のバレエコンクールです。地域環境政策学科 2 年次の玉城琉美

さんは、幼少からバレエに勤しみ、2018 年の同コンクールシニア部門（トップのカテゴリー）で見事優勝に輝きました。今回は、県内トップバレリーナとなった玉城さんに、バレエを始めたきっかけやこれまでの様々な苦勞、バレエの魅力などいろいろとインタビューしました。



■ バレエを始めたきっかけを教えてください。

4歳から始めました。私は幼いころから踊ることがとても好きな子供だったらしく、よくテレビを見ながら踊っていたそうです。それをいつも見ていた母が「この子に何か踊ることを習わせたい」と思い、バレエスクールに通わせてくれました。それがきっかけですね。

■ 練習はどこで行っていますか？

またどのような内容ですか？

那覇にある「NSバレエアカデミー」というバレエスクールに所属していますので、そこでレッスンを受けています。レッスンは多い時でだいたい週6日あるのですが、発表会やコンクールの前になると平日は4時間、土日であれば8時間くらい練習しています。最初の1時間はストレッチやウォーミングアップを行い、レッスン前半ではバレエの基礎動作をひたすら練習します。レッスン後半で踊りの練習を行うといった感じです。クラシックバレエ以外にも、琉球舞踊とバレエを融合した「琉球バレエ」というジャンルもあり、それがきっかけで大好きな沖縄の文化や伝統芸能にも興味を抱きました。



■ これだけバレエに時間をかけていると大学生生活との両立は大変ですね。

バレエは毎日の練習の積み重ねがとても大切なので日々集中しなくてはなりません。そのため勉強時間の確保も難しいですが、今しかできない好きなバレエと大学の勉強を両立して頑張っています。

■ 本学の地域環境政策学科を選んだ理由を教えてください。

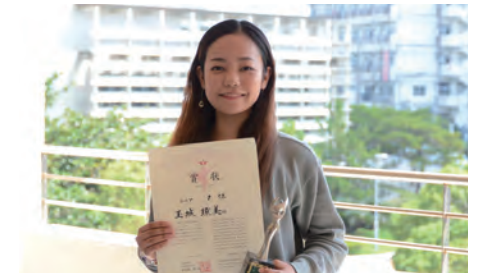
私の父が観光業に携わっていて、父への憧れで観光について学びたいという気持ちがありました。観光をはじめとする第3次産業の割合が高いことが沖縄の特徴だと思います。そしてそこを学ぶためには経済や環境についても学ぶことが大切だと思い、地域環境政策学科を選びました。それから、私は語学留学がしたいという気持ちがあり高校生のときに参加した本学のオープンキャンパスで、留学や語学学習へのサポートも充実しているということがわかり、沖縄国際大学に入学したいと思っていました。

■ バレエの魅力やバレエをやっている良かったと思うことを教えてください。

バレエには言葉がありませんので、体ですべてを表現します。ですから、そこには言葉の壁もなく世界共通で表現を伝えることができます。また、舞台上でお客様から頂く拍手や喝采の喜びはすべての苦勞を上回ります。そういったところが大きな魅力だと思います。また、私はバレエを通して、礼儀作法や挨拶、敬語の使い方など、たくさんの社会性やコミュニケーション能力を培うことができたと思っています。厳しく指導して頂いた先生には本当に感謝しています。

■ 最後に高校生の皆さんへメッセージをお願いします！

大学生になると、自分の管理は自分ですることになります。大変なこともあります。それは逆に「自分の意志次第で何でもできる」ということです。きっとどんなことでも両立できます。みなさんの可能性は無限大ですので、何にでも挑戦してほしいと思います。

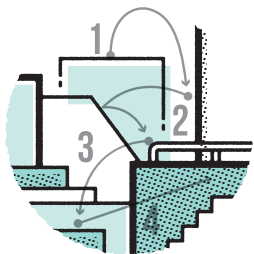


OKIU

青春白書

～活躍する学生たち～

02



Hiroto Kawabata

総合文化学部
社会文化学科 3 年次

川端 普斗

(南風原高校出身)

>>> THEME みなさんは「パークール」というスポーツを知っていますか？

パークールとは、「走る・跳ぶ・登る」といった、移動に重点を置く動作を通じて、心身を鍛えるスポーツです。主に周囲の環境を利用して行われるため、パークールのステージは多岐にわたります。みなさんも、街中や公園などをアクロバティックな動きで疾走する動画などを目にしたことがあるのではないのでしょうか？社会文化学科の川端普斗さんは、2019年の春に広島

で開催された「FIG パークールワールドカップ第2戦 日本・広島大会 オープン戦（スピードラン部門）」で見事優勝を飾りました。国内の有力選手として2020年のワールドカップ出場が期待されており、パークールを始めたきっかけや活動、また大学生活についてなど、いろいろとインタビューしました。



■ パークールを始めたきっかけを教えてください。

始めたのは小学校6年生のころでした。幼馴染がパークールをしていて動画を見る機会があり、単純に「かっこいいな」と思って混ぜてもらったのがきっかけです。高校の時には、パークールで覚えたアクロバットやバク中を活かそうと思って、新体操部に入部しました。そこで身体の柔軟性や体幹を鍛えて大学から本格的にパークールを始めたという感じです。

■ パークールでは高い場所でのジャンプなどありますが「怖さ」はないのでしょうか？

最初はやはり怖さもありましたが、今はありません。「これだけの幅を跳ばなくてはいけない」と決まったら、まずは床で練習して、小さな幅から1cm単位で広がっていきます。練習によって自信がついていきますし、本番で挑戦する時には100%跳べる状態になってからしか行いません。ですから、危険な度胸試しなどではなく、しっかりと準備をした上で行うスポーツなので怖いという気持ちはないです。

■ 動画はどのような風に撮影しているのですか？

頭にカメラをつけると外れたりするので、「琉球疾走」では口にGoPro(小型ビデオカメラ)を咥えて走っています。事前に安全なルートを探して行っています。例えば10秒だけの動きでも1時間ぐらいしっかり下調べしたりしますね。

■ 本学の社会文化学科を選んだ理由を教えてください。

幼い頃からテレビで「ウルルン滞在記」や「世界ふし

ぎ発見」などを見ていて「文化人類学や考古学って楽しそうだな」と思ったのがきっかけです。今も学科では考古学を専攻しています。野外での実習などもあるので、楽しく学んでいます。社会文化学科は学年関係なく、先輩と後輩の仲が良いのと、先輩がかなりサポートしてくれるのが良いと思います。

■ 今後の展望や目標などを教えてください。

まずは2020年4月に行われる世界大会のオープン戦で優勝できるように頑張ります。このオープン戦で優勝できれば世界大会の本選へ出場することができます。また、パークールはフランスが発祥の地とされており、2024年のパリオリンピックからは正式種目になるとも言われています。それまでしっかりと結果を残してオリンピックに出場できるような選手になりたいと思います。

■ 最後にパークールの魅力と

高校生の皆さんへのメッセージを聞かせて下さい！

一番の魅力は「自由」であるということです。他のスポーツにはたくさんルールがあります。でもパークールは自由です。自分の好きな動きをして自分を表現できます。とても魅力的なスポーツだと思います。僕は来年、パークール学科があるデンマークの体育大学への留学を考えています。目標のためにやる事はやらないと気がすまないで、とにかく何でもいいのでまず取り組むことが大事だと思います。高校生のみなさんもそのような気持ちをもって受験勉強や自分の好きなことに向かって行って下さい。



沖大パークールサークルの詳細は
35 ページへ

川端さんの動画「琉球疾走」



OKIU 48th FESTIVAL Report

第48回沖縄大祭レポート

2019年11月23日と24日の2日間にわたり、今年も沖縄大祭が開催されました！沖縄大祭は活動的なイメージのある沖縄大生を象徴するようなイベントです。学生が実行委員会を組織して、学生が主体となって毎年開催しています。今年のテーマは「Ivamos ~輝け僕らの青春~」です。「令和という新たな年も夢や希望に向かって努力し、沖縄県を一層明るく活気づけよう」という想いをテーマに込めたそうです。今年も、広々とした中庭を中心に様々な出店や展示、イベント、ライブやダンス、エイサーなどのパフォーマンスがありました。老若男女問わず楽しめる、活気と笑顔に満ちた大学祭となりました。



屋内コーナー

屋内では展示や体験型ブースなど、見て、参加して、楽しめる空間となりました。



茶道クラブ
休憩
蘇峰村七加 池元
針嘉よと香 糸敷道
何 健理
前田和



フライングディスク部
[ストラックアウト体験]

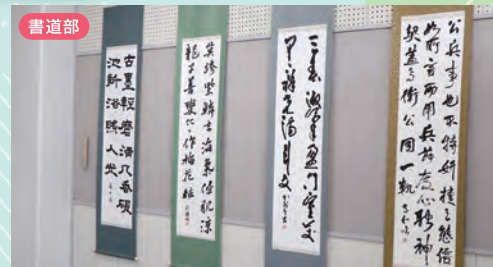
近年大注目の「eスポーツ」！
沖縄eスポーツサークルが様々なゲームを取りそろえ、子供から大人まで、たくさんの方が楽しめました！



沖縄eスポーツサークル



ロッククラブ



書道部



VRサークル



ボードゲーム研究会

部員の作品のみならず
体験コーナーも
設けました。

屋外出店

屋外ではゼミやサークルなど様々な団体が模擬店を出店して賑わいました



伊達屋(まぜ麺)



宮森ゼミ3年(ドーナツ)



留学生の愛(ねぎ餅)



ブラックサンダー(肉巻きおにぎり)



10期岩橋ゼミ(アメリカンドッグ)



宮森カフェ(タビオカ)



めいどりーみんず(ナチョス)



SOUTH KITCHEN(タビオカ)



桃串(串卵焼き)

B-1グランプリ(B級グルメグランプリ)も開催! エントリーした団体の中から、来場者のみなさまに美味しかったお店にQRコードで投票をしてもらいました。



みんなで考えよう「環境」 エコアクション21

沖縄国際大学は、環境問題に力を入れています。今回の沖縄大祭でもネクションプロデュース(環境系サークル)を中心に各団体が協力し、清掃、ゴミ分別をしっかりと行っていきました。来場者の皆さまにおかれましてもご協力ありがとうございました。



※「エコアクション21」とは、環境省(旧環境庁)が策定した環境経営システムです。本学は2010年よりガイドラインの要求事項に適合しているとして、認証されております。

Media runner

メディアランナー



沖縄科学AVセンター様の提供により巨大ビジョンを搭載したメディアランナーを学内に設置しました。メインステージを映し出し、プログラムの様子を観ることができました。

サブステージ

サブステージはキャンパス中心部の中庭に面していることもあり、たくさんの方が足をとめて楽しみました。

Kailua Hula OKIU(フラダンス)



華やかな衣装と優雅なダンスで会場を魅了しました。



DP Okinawa



FRESHER(ダンス)



琉球芸能文学研究会



BULL(ダンス)



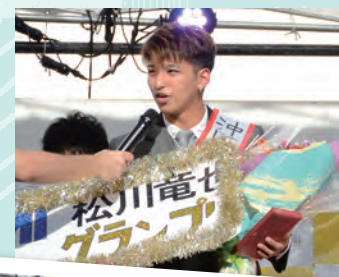
男装・女装コンテスト

特別企画の「男装・女装コンテスト」では、Ms.Mr.コンテストに負けじと、美男美女(?)の出場者が優勝を競いました!それぞれのアピールトークなどもあり、会場はおおいに盛り上がりました!



Ms.Mr.コンテスト

沖国大祭の人気プログラムの一つでもあるMs.Mr.コンテストでは、グランプリに與那城亜美さん(英米言語文化学科3年次)と松川竜也さん(企業システム学科2年次)が選ばれました。また、準グランプリには儀間ひかるさん(法律学科3年次)と城間光矢さん(地域行政学科1年次)が選ばれました。ステージ上には美男美女が集い、とても華やかなプログラムとなりました。



メインステージ

メインステージは体育館に設け、たくさんの団体の演舞やアーティストによるライブが行われました。



吹奏楽部

今年もメインステージのトップバッターを務めた吹奏楽部。素敵な演奏で幕開けを飾りました！

中東芸能クラブ(ベリーダンス)



妖艶なダンスで会場を沸かせました



メインステージでは他にも、「Anly」「5th Elements」「BIG SANTA CLASSIC a.k.a. BSC & KIKUMARU a.k.a. Mr.K」「OZworld」などのアーティストをスペシャルゲストに迎え、ライブ演奏やパフォーマンスが行われました。アーティストのみなさん、冲国大祭を大いに盛り上げて頂きありがとうございました。日頃、練習に励む芸能系サークルに所属する学生たちにとっては素晴らしい刺激になり、同じ舞台上でたことが喜びとなったことでしょう。

りんご一☆一



ネバーランド(ラップ)



CHEVALIERs

フィナーレ

最後は、本学が誇る二大エイサーサークルの「鼓舞楽団 浦風」と「琉球風車」が、グラウンドにてエイサー演舞を披露しました。



鼓舞楽団 浦風



琉球風車



フィナーレでは来場者のみなさまと一緒にカチャーシーを踊って盛大な花火とともに冲国大祭を締めくくりました。



また来年。

今年も大盛況で幕を閉じた冲国大祭。ご来場いただいたみなさま、ありがとうございました。
来年の冲国大祭もお楽しみに。また是非おこし下さい！

第48回 冲国大祭のお礼とお詫び

去る11月23日(土)、24日(日)に行われました「第48回冲国大祭」に多数のみなさまにご参加を頂きましてありがとうございました。また、冲国大祭を開催するにあたり地域住民の方々・関係者の皆様には、いろいろご協力いただきましたことに厚く御礼申し上げます。しかしながら、冲国大祭において大学周辺の混雑や騒音が生じた事に関しては、大学近隣にお住いの方々に多大なご迷惑をおかけしました事を深くお詫び申し上げます。今年、冲国大祭の実施に関しましてご指摘頂いた点につきましては、次年度以降の計画に取り入れ、反省の気持ちをもって改善に努めて参る所存でございますので、引き続き温かいご指導の程、よろしく願い申し上げます。最後に、大学祭の実施につきましては、課外活動の成果発表、地域住民および大学生相互の親睦を心がけておりますので、地域住民の方々・関係者の皆様には今後とも何卒ご理解・ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和元年11月25日 沖縄国際大学 大学祭実行委員会



Atsushi
Hirayama

平山 篤史

総合文化学部 人間福祉学科
心理カウンセリング専攻 准教授

心理療法を通して学ぶ、心と体の健康

ストレス社会と言われる現代。心のケアや心理学に興味のある方も多いのではないでしょうか？「心理学」と聞いたとき皆さんが思い浮かべることは、心理テストや人の心を読む、といったことかもしれません。しかし、心理学という学問は人間のこころや行動のみならず、さまざまな社会現象も研究の対象となるとも幅広い領域をもつ学問です。本学人間福祉学科心理カウンセリング専攻では、人間のこころの働きについてさまざまな角度から幅広く学んでいき、「心理学的視点※」を養うことを目的としています。今回は「動作法」や「心理劇」という心理療法についての講義を担当する平山篤史先生にいろいろとお話を伺いました。

※さまざまな考え方を持つ人々の気持ちに寄り添い、ともに考える姿勢、目に見えないこころの現象を科学的にとらえる姿勢

心理療法とは具体的に どのようなものでしょうか？

心理療法とは、特定の訓練を積んだ専門家(公認心理師・臨床心理士など)によって、心理的諸問題を抱える方の、認知・行動・感情・身体感覚に変化を起こさせ、症状や問題行動の消去(もしくは軽減)や、自己成長の促進を目指すものです。その土地の文化や時代によってもいろいろな心理療法が生まれてきており、これまでたくさんの心理療法が開発され発展してきています。その中でも私は「動作法」という心理療法の講義を担当しています。これは自分の体の動きや緊張に注意を向けて、自分でコントロールできるように支援する援助技法です。人間の心と体の繋がりを重要視しており、体を通して心にアプローチする支援技法になります。支援者は「動作課題」と呼ばれる姿勢や体の動きを被支援者に提示して、それに取り組むプロセスを支援します。

体を動かすことが どのような仕組みで 心理療法になるのでしょうか？

理論的背景として、心と体は「一体」という考えがあります。体が動くときには同時に心の動きも伴います。身近な例を挙げると、スポーツ選手のパフォーマンスなどで説明することができます。試合の序盤ではいつも調子が悪かったり、ピンチの場面で勝負強さを発揮したりする選手がいます。それは「負い」や「逆境で気合が入る」といった「心の在り方」がパフォーマンスに影響を与えているんです。自分でも意識をしていない心の動きも、体の動きにはダイレクトに出やすいんです。例えば、何かに悩んでいた、落ち込んでいる時は、本人が意識をしていなくても自然にうつむきがちになりますし、体に緊張が入ります。気持ちが落ち込んでいるときに自然に顔を上げて胸を張っている人はあまりいないですよ。このような心の状態が体の動きや緊張として現われる表現はパターン化し、固定化し

やすいと言われていています。肩こりや腰痛の原因もこのような心の在り方がパターン化・固定化したものととらえることも可能です。そこで、心と体の繋がりに注目して、体から心へアプローチするのが動作法です。動作法を通して、自分の体を自分でコントロールできることに手ごたえを感じたり、緊張している体をリラックスした状態に動かせるようになると、心のほうも連動して良い方向に調整できるようになります。

心理療法と聞くと「言葉」で 「心」を取り扱うイメージが ありますが、「体」から アプローチするメリットは？

多くの人の場合、心の中で起こっている出来事は「言葉」で他者へ伝えることができますので、言葉でのやりとり、つまりカウンセリングなども有効です。しかし、誰もが悩みや苦しみを言葉で伝えることができるわけではありません。例えば、病気や疾患により言葉をうまく話せない人もいますし、子どもや障害を抱える人の中には言葉での表現が得意な人もいます。また、そもそも悩みや辛い気持ちなどを人に話すという行為は簡単なことではないですよ。このように言葉で心表現することに高いハードルがある人に対しては、まずは体からアプローチできるので、とても有効です。また、言葉は本人が意識している悩みや苦しみが表現できますが、悩みや苦しみに、本人にさえもはっきりと意識できていないものもあります。動作法ではそのような悩みや苦しみにも対応できるということがメリットと言えるでしょう。

講義では具体的に どのようなことを学生に 教えているのでしょうか？

もちろん理論についても話しますが、やはり体を扱う心理法ですから実際に体を動かして心とのつながりを実感しなければ学ぶことは難しい



です。ですから、学生同士がペアになって自分の体で、援助する側もされる側も体験しながら学ぶという授業を展開しています。より深く学びたいという学生は、動作法を用いて支援活動を行うボランティア活動と一緒に参加し、実践的に学ぶこともやっています。被援助者は子どもたちが多いのですが、子どもはストレートに自分の気持ちを表現しますので、こちらの援助がうまくいけば素直にそれに応えてくれますし、逆にうまくいかなければ逃げてしまったり嫌がったりしてくれます。その反応によって私たちは、「この関わり方は急すぎたな」「配慮が足りなかったな」「このように工夫しよう」などと自分の関わりを振り返り、気付くことができます。これは心理支援の専門家を目指す学生はもちろんのこと、人との関わりについて関心をもつ学生にとっても大きな学びになります。

動作法以外にも先生が 教えている 心理療法はありますか？

「心理劇」という心理療法がありますが、それを「グループアプローチ」という講義の中で教えています。心理療法には1対1の個人で行うものと、集団で行うものがあります。心理劇は後者になります。筋書のない即興劇を通して、人間の行動の変容やさまざまな気付きを得るこ

とを目的とするものです。これも実技を通して体験的に学ぶ講義を展開しています。心理劇では、架空の場面設定と役割を決めて、参加メンバーがそれを演じながら即興的なやり取りを行います。架空の世界ではあるのですが、そこで生じる内面的な体験はリアルなものとなります。例えば、心理劇の中で、ある学生が親の役、教師の役、店長の役など現在とは異なる役を演じることがあります。シャイな学生が社交的な人の役割を演じ、社交的な学生がシャイな人の役割で劇を展開したこともあります。このような経験を通して、相手の視点で物事を見ることができたり、相手の立場にも共感できることもあります。私たちは普段、誰かと接しているときに自分や相手がどのような気持ちであるのかということに意識が向かなかったり、または冷静に振り返ることができないことがあります。しかし、心理劇では、架空の場面設定と役割が解除されると、演じる中で生じていた自分の気持ちや行動を客観的にみることができ、また、架空であるので、どのような場面や役割でも制限なく設定できますし、安全に行えるというメリットがあります。私が病院で勤務していた頃の事例を一つ紹介します。高齢の重度の障害や疾患を抱える患者さんの集団活動で用いた事例です。そこでは患者さん同士で運動会や温泉に行くという場面で劇を展開しました。実際には心身の障害、疾患のため、運動会や温泉はおろ

か、外出もできない方々です。普段の病棟では、他者との交流は乏しく、お一人でぼんやり過ごしていることが多いのですが、心理劇の中では本当にみなさんリラックスした表情で和気あいあいとした交流が生まれていました。障害や疾患があったとしても、状況と役割が整えば、その人らしさが発揮できるという人間の力強さを感じる事例でした。学生一人一人にも、それぞれの良さ、自分らしさを発揮できる状況や役割があるように思います。学生が、講義や課外活動、研究を通して、それを見つけることをお手伝いすることも、私の務めの一つであると考えています。

先生が心理学を学ぶことになっ たきっかけなど あれば教えてください。

高校生の時には、子どもの教育や支援に関わる仕事をしたいと思っていました。小児科医、教師、保育士などの仕事をぼんやりとイメージしていました。高校3年生の時、初めての大学入試で失敗し、進路について悩みました。若気の至りというのでしょうか「東京に出れば何かが変わるのでは。成長できるのでは。」と根拠もなく、漠然とした夢を想いながら、高校卒業後上京し、3年間東京で暮らしました。そこで様々な出会いと経験がありました。ある御縁で神社の神主さんのお手伝いをやっていましたが、そこでは高齢者の方々と関わる機会に多く恵まれました。未熟な私でしたが、仕事に取り組む中で、周囲の皆さんから可愛がっていただき、認められ、叱られたりするなかで、自分の居場所ができたような感覚を得ました。このような体験から「人との関わりを通して、人を支援する仕事」が自分のやりたいことであると明確になってきました。そのような中、臨床心理士という仕事があることを知り、臨床心理士になるために、大学で心理学を学ぶことを志しました。東京で暮らした3年間は悩みも多かったのですが、その時間があったから今があるように思います。

心理学に関心のある 高校生や在學生に メッセージを

青年期は進路、人間関係、自分は何者かなど、様々な悩みを抱えやすい時期でもあります。しかし、この悩みは、自分が次のステップに登るための大事なプロセスとも言えます。悩んでいるということは、成長しているという証であるとも言えるでしょう。ただ、悩み方には注意も必要です。一人で頭の中だけで考えすぎてしまうと、身動きが取れなくなることもあります。そんな時には、まず行動してみることが大事です。新しいことにチャレンジしたり、誰かに相談したり、本を読んだり、旅に出たり、勉強したり、などなど…。大学にはそのようなチャンスや機能がたくさんあります。心理学を学ぶことも、その助けになると思います。心理学は、科学的な視点や、共感的視点から人間のこころや行動を理解することができる学問です。専門職を目指す学生だけでなく、人と関わるあらゆる仕事に役立てることができます。一緒に心理学を学んでみませんか？



平山 篤史
ひらやま あつし

総合文化学部 人間福祉学科
心理カウンセリング専攻 准教授

九州大学大学院人間環境学府博士課程単位取得後退学
2005年度に本学へ着任。担当科目は「動作法」「グループ
アプローチ」「適応の心理」「ストレス・マネジメント」など



2019.5.4

第28回九州学生ハンドボールリーグ春季大会で優勝!

本学ハンドボール部が、福岡で開催された第28回九州学生ハンドボールリーグ春季大会に出場し、男子は3部リーグで5戦全勝、女子は2部リーグで3勝1敗の成績とともに優勝し、秋季リーグでの上位リーグへの昇格を果たしました。また、個人賞では、瀧鎌魁人(人間福祉学科心理カウンセリング専攻1年次、那覇西高校出身)、富真甘奈(英米言語文化学科4年次、コザ高校出身)とともに敢闘賞を受賞しました。



2019.5.10

大学軟式野球春季リーグ戦優勝!

2019年沖縄県大学軟式野球春季リーグ戦において本学軟式野球部が優勝しました。並びに個人賞では城間智徳(地域環境政策学科3年次・知念高校出身)が最優秀選手賞を受賞しました。このリーグ戦優勝により、長野県にて開催された第42回全日本大学軟式野球選手権大会へ2年ぶりに出場しました。



2019.5.16

MASA MAGICさんが本学にやってきました!

今年、マジックの世界大会(STOROLLING MAGIC SHOWDOWN)で二連覇を達成し、大注目の県出身マジシャン「MASA MAGIC」さんが本学へやってきました! OTVのテレビ番組「ネクスターズ」の収録をするための来学でした。学内をめぐる、たくさんの本学学生にマジックを披露してくれました! 学生たちはみな、MASA MAGICさんの繰り出すマジックに驚きの声を上げていました!



2019.5.21

**本学卒業生が「宮森小学校平和メッセージ作品」
一般成人詩部門最優秀賞を受賞!**

宮森小学校のアメリカ軍機墜落事故から60年。石川・宮森630会という団体がこの60年を節目に募集した「平和メッセージ」のコンテストにおいて、在学中に応募した本学日本文化学科の卒業生2名がそれぞれ以下の賞を受賞しました! 詩部門最優秀賞「白磁色の群星(むりぶし)」元澤一樹さん。詩部門佳作「繁降(チヂウイ)」玉城琉舞さん。平和メッセージには詩や俳句など4つの部門に小学生から社会人まで711の作品が寄せられたそうです。受賞おめでとうございます!



2019.6.8

「Aランチ(RBC)」で本学が放送されました!

RBCの情報バラエティー番組「Aランチ」で本学が放送されました。タレントの魅川憲一郎さんと仲村美涼アナウンサーが本学を訪れ、サークルやオープンキャンパスの紹介をして頂きました! 吹奏楽部、フライングディスクサークル、ソフトテニス部のみなさんが撮影に参加し、本学の活気あふれる学生たちの様子が伝わる、明るく楽しい生中継となりました。



2019.6.16

**琉球風車が牧志公設市場閉店セレモニーで
エイサーを披露!**

本学のエイサーサークル「琉球風車(りゅうきゅうかじまやー)」が第一牧志公設市場閉店セレモニーでエイサーを披露しました! 第一牧志公設市場は、1972年に現在の建物为建设されて以来「県民の台所」として沖縄の食文化を支えるとともに多くの観光客の皆さんにも愛された歴史ある場所です。セレモニーに先立ち、平和通りや市場通りなどの商店街を道じゅねーし、通り沿いの商店や道行く観光客の皆さんに総勢約70名でエイサーを披露しました!



2019.7.7

オープンキャンパスを開催しました!

7/7(日)、7/21(日)、10/13(日)にオープンキャンパスを開催し、延べ約2,400名の受験生・保護者の皆さまにご来場頂きました! 特に7月第一回のオープンキャンパスは、ここ10年間で最多来場者数となりました! 各学科の学科紹介や体験講座はもちろん、入試や国内・国外留学や奨学金などの相談ブースも設け、ご活用いただきました。在学生によるキャンパスツアーやサークル展示、昼休みにはエイサーやダンスなどのパフォーマンスも披露し、本学の魅力を存分にみせることができました! また、初の取組みとして、図書館では「ぼくたちのイマ」と題した映像展を開催し、沖国大書が制作した映像作品を上映しました。他にも、タピオカドリンクの「MILK BOMB」さんや、タコライスの「RuLer's TACORICE」さんにキッチンカーで来店頂き、大盛況となりました。



2019.7.10

**司書教諭課程受講生が浦添市の中学校で
「ブックトーク」を行いました!**

浦添市の中学校の先生方のご協力を得て、1年生の国語の授業にお邪魔して、日本文化学科で司書教諭の資格取得を目指す4年生のみなさんが、田名洋子先生ご担当の司書教諭課程の授業「読書と豊かな人間性」の実習活動として、「ブックトーク」を行いました。ブックトークとは、1つのテーマの下で10冊ほどの本を数珠つなぎで紹介していき、子どもたちに読書意欲を起こさせることを目的とする読書指導の1つです。学生たちはたいへん緊張した様子でしたが、生徒さんたちのまっすぐな反応や笑顔がはげみになり、1人の教師として教壇に立つことの意味についても深く学んだ一日になりました。



2019.7.14

県内大学eスポーツ対抗戦にて勝利!

産業情報学部産学協会の共同プロジェクト(企業・教員・学生で構成)で県内大学対抗eスポーツ大会が実現しました。本大会では、沖縄国際大学・琉球大学の学生達自らが企画立案・運営に携わり、県内初の学校対抗戦で競いました。本学からは「沖国eスポーツサークル」のメンバーを中心に参戦し、記念すべき第1回対抗戦において見事勝利をおさめることができました! 新設サークルである沖国eスポーツサークルは、イベントへの参加だけでなく、沖縄でeスポーツを盛り上げてするために大会開催・運営も含め活動していきたいと思っています。今後もみなさんのご協力、ご声援をお願いします。



2019.8.2

前期学習成果発表会を開催しました!

本学での留学期間を終えた留学生たちによる「前期学習成果発表会」が実施されました。この発表会は、帰国前の留学生たちが、本学で学んだことや沖縄で経験したことなどを報告する目的で行っています。今回は、澳門大学1名、レンマ第二大学2名、嘉慶大学2名、釜慶大学3名、計8名の学生がそれぞれの留学生生活を振り返りました。発表では、授業や大学生活から得た学び、友達、教員との楽しい思い出などについて、ユーモアを交えながら語られ、留学生活がとても充実していたことがうかがえました。



2019.8.7

**考古学ゼミが発掘調査で大発見!
～完形のカムイヤキを発掘～**

考古学ゼミ(上原静教授、宮城弘樹講師)が金武町にて発掘調査実習を実施しました。社会文化学科では、各ゼミがフィールドワーク実習を夏休みに実施しております。このうち考古学ゼミでは2週間の合宿を行い、実際の遺跡を発掘します。今年の発掘調査実習は、金武鍾乳洞遺跡を中心に、鍾乳洞の直上にあたる金武グスクについても発掘を行いました。金武鍾乳洞遺跡では、完形のカムイヤキや人骨が出土したり、金武グスクでも少量ながらグスク時代の遺物を発見することができました!



2019.8.13



2019.8.13

**「普天間基地の閉鎖を求め、
平和の尊さを語りつく集い」を開催**

今年は2004年8月13日の米軍ヘリ墜落事件から15年目を迎えました。本学では、事件を風化させることなく、平和の尊さを語りつぐために毎年この平和集会を開催しています。第一部のポケットパーク(ヘリ墜落現場モニュメント)で開催された集いでは上江洲薫図書館長の挨拶・趣旨説明、そして前津榮健理事長・学長による、普天間基地の閉鎖・撤去を求める旨の声明が発表されました。また、学生を代表し、宮城あゆみ(経済学科4年次、前原高校出身)と平安山良斗(地域環境政策学科3年次、首里東高校出身)による、意見発表が行われました。



2019.8.21

第1回中国語合宿セミナーを開催しました!

本学で初となる「第1回中国語合宿セミナー」が東村セミナーハウスで実施されました。語学合宿セミナーは、ネイティブスピーカーと一緒に目標言語のみの環境を体験することを通して、語学学習への意欲をさらに高めてもらおうという目的で行われています。今回は留学生4名がリーダーとなり、語学学習につながるゲームや料理などのプログラムを企画しました。2日間、ネイティブスピーカーや留学経験のある先輩と中国語漬けの時間を過ごすことで、参加学生たちは中国語学習へのモチベーションがさらに高まったようでした。



2019.9.16

大学野球選手権沖縄予選リーグ戦で全勝優勝!

第102回九州地区大学野球選手権南部九州ブロック大会において、本学硬式野球部が、8戦全勝でみごと優勝しました。全勝優勝は5年ぶりとなります。大会期間中、選手のご家族の皆さまや本野球部のOB・先輩方に球場まで来て応援して頂き、誠に有り難うございました。今回の優勝で、10月に宮崎県で開催された南部九州ブロック大会の決勝トーナメント出場権を得ることができました。



2019.9.19

図書館にコミックコーナー OPEN!

本学図書館2階に、コミックコーナーが開設されました。図書館職員全員で厳選したコミックとキャリア支援課から譲り受けたコミックが配架されています。利用は館内のみとなりますが、「勉強ばかりでちょっと疲れちゃったな。」そんなときにおすすめです!また、コミックから一般図書へ、一般図書からコミックへと繋がりができるように工夫されています。学生たちにとっては、息抜きはもちろんのこと、専門領域の視点で読むことのできるコーナーとなりました。



2019.9.19

JTA・RACと包括連携協定を結びました!

本学は日本トランスオーション航空株式会社(JTA)、琉球エアークommuter株式会社(RAC)との包括連携協定を締結しました。締結式ではJTAの青木紀将社長、RACの金城清典社長、そして本学の前津榮健学長・理事長が協定書へ署名を行い、三者が人的・知的資源の交流と活用を図り、包括的な連携のもと教育・研究等の分野において相互に協力し、社会の発展と人材育成及び学術研究の振興に寄与することを誓いました。

2019.9.20

**高等教育無償化(修学支援新制度)対象の大学として、
確認されました!**

2020年度より高等教育無償化(修学支援新制度)がスタートしますが、この度、本学もその無償化制度対象の大学として文部科学省より正式に認められました。これに伴い、2020年度より住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯の本学学生を対象に修学支援を行ってまいります。高等教育無償化制度の詳細につきましては、文部科学省のサイトをご確認ください。



2019.10.4

特待奨学生証書交付式を行いました!

各学部において特待奨学生証書の交付式を行いました。本学特待奨学生は「学業・人物ともに優秀で他の模範となる学生」という基準で選考され、今回、交付対象となった30名には、授業料及び施設設備資金に相当する額が給付されます。今回の対象者の中には3年連続や2年連続で選出された学生もあり、交付式では各学部からその優秀な成績と真面目な勤勉ぶりに対する賛辞が述べられました。



2019.10.4

秋季卒業式を挙行了しました!

本学厚生会館4階ホールにて、令和元年度秋季卒業式を挙行了しました。各学部長・大学院研究科長による卒業、修了申告の後、前津榮健学長より卒業、修了認定が行われました。その後、前津榮健学長より卒業生へ卒業証書、学位記が授与されました。学部卒業生24名・大学院修了生1名の合計25名が、それぞれの夢や目標に向かって新たな一歩を踏み出しました。



2019.10.16

学P沖縄リーグ2019開幕!

沖縄ファミリーマート主催の「学Pリーグ」に今年も本学企業システム学科の学生が参加しました。今年の開発商品は「紅芋と黒糖が恋したキューティーパイ!」紅芋のペーストと黒糖ケーキを包んだザクザク食感を楽しめるパイです。10/10と10/16には学内販売も行い、たくさんの学生や教職員が買い求め、大盛況となりました!

OKIU Internship Challenge!

インターンシップにチャレンジ!

沖縄国際大学では、企業や官公庁において大学主催のインターンシップを実施しています。2019年度は78事業所、168名の学生が参加しました。

本学主催のインターンシップは2週間または3週間と期間が長めですが、“自分なりの働くことに対する価値観”を養うことができます。参加した実習生からは「アルバイトと社会人の違いが分かった」「今の自分と社会人との差を感じ、今後の目標を立てることができた」など、インターンシップを通して成長したことがうかがえる感想がありました。

近年、若年者の就職後3年以内の早期退職が社会問題となっています。長期にわたる就職活動を早期退職で無駄にしないためにも、自分なりの“働くことに対する価値観”をしっかりと考え、充実したキャリア設計を行いましょ。

沖縄国際大学主催 OKIU INTERNSHIP SCHEDULE インターンシップスケジュール

4月～6月上旬

- 学内募集説明会
- 申込
- 面接
- 選考

6月中旬～7月

- 事前ガイダンス(全8回)

8月～9月

- 各実習先にてインターンシップ

10月～12月

- 事後ガイダンス(全2回)
- インターンシップ報告会

キャリア支援課では本学主催インターンシップの他にも、キャリアアドバイザーによる就職相談や資格取得講座など各種就職支援を行っております。どのように就職活動をはじめて良いかわからない場合は、気軽にキャリア支援課に足を運んでみてください♪

■ キャリア支援課窓口(3階)

TEL:098-893-7779

受付時間 / 9:00-19:00(月～金)



法学部
地域行政学科 2年次

かみ や りん

神谷 凜さん

出身高校
那覇国際高校

実習先

浦添市役所
こども家庭課・観光振興課

INTERNSHIP REPORT
インターンシップ
体験報告

実習先の皆さまの「働く」を紹介

こども家庭課には、児童係、母子父子係、家庭相談係、母子保健係があり、子育て世帯やひとり親世帯への手当・助成事業、母子・父子・寡婦への支援事業、DVや人間関係をはじめとする様々な心配ごと・児童の発達に関する相談事業などを行っています。また、浦添市保健相談センターと連携しており、保健師・助産師・看護師・心理士などによる専門的知識を活かした出産・子育て支援事業、乳幼児健診や妊婦一般健康診査などの母子保健に関する事業が行われています。

働くうえでやりがいを感じる場面として、市民の方から感謝されるとき、ゼロの状態から発案して創りあげていくとき、こどもが健やかに成長していく様子や親子で幸せそうに生活している様子を見たときにやりがいを感じるという意見がありました。また、働くうえで厳しい場面を乗り越えるためには、仲間や先輩・相手を徹底して行い、1人で抱え込まずに相談し、様々な意見を参考にすることが大切であり、専門的知識が必要となる場面が多いので個人で勉強し、仲間や先輩と情報共有をすることで課題に対してより深く考察することができ、その結果、よりよい解決方法を見つけることにつながるといった意見がありました。

実習により得たこと・感想

私はこのインターンシップで貴重な体験をさせてもらい、多くの価値あることを学ばせていただきましたが、特にコミュニケーション能力とチームワークの大切さを強く感じました。働くうえで、幅広い年齢の方や

他の企業の方とも関わるので、挨拶や会話は信頼関係を築くことにもつながっていくと感じました。また、職員の方々が互いに声を掛け合い、業務の分担や相談を行っていることを知ることができたのは、実際に業務に携わらせてもらえたからこそ学ぶことができた内容だと思います。

また、異動があることで専門的な知識を学び続ける必要があることなど、実際に働く職員の方の体験を基にしたお話は、初めて知る内容も多くとても勉強になり、将来の目標を具体的に考えることができたと同時に、より一層目標を達成したいと思う気持ちが強くなりました。今後は、職員の方から伺ったお話や実習での体験を糧に、目標に向かって鋭意努力したいと思います。

キャリア支援課からのメッセージ

インターンシップ体験を通して、特に「コミュニケーション能力」と「チームワークの大切さ」を学ぶことが出来たようですね。働く現場には楽しいことだけでなく、厳しい状況や乗り越えなくてはならない場面があります。「ひとりで問題を抱え込まずに仲間と意見を出し合うこと」が、よりよい解決方法につながるという学びは神谷さんが今後働く上での大事なキーワードになるでしょう。

今回の経験を糧に、目標に向かって頑張ってください。



総合文化学部
日本文化学科 3年次

なか むら もえ か

仲村 萌華

出身高校
浦添工業高校

実習先

丸正印刷株式会社

実習先の皆さまの「働く」を紹介

丸正印刷は大きく3つに分けることができます。クライアントと直接関わることの多い営業部では、時代の動きを正確に捉えた上で必要とされる企画立案や、信頼関係を築くコミュニケーション能力が必要です。プリプレス部にはデザイナーや編集者、校正スタッフといったクリエイターが所属し営業部からの依頼を受け制作に移ります。コンセプトやニーズを考えて商品を作成するためデザインの知識と感性が重要となります。生産本部では専門知識が最も重要視されます。各部署により行う業務は全く異なりますが、各部署の知識を身につけておくことでクライアントの要望をより理解し、提案することができます。業務は違えど印刷した商品が店頭に並んでいる時や要望通りの商品ができ感謝された時など、仕事が順調に進んだ時にやりがいを感じます。

実習により得たこと・感想

今回のインターンシップ実習を通し、専門知識の大切さと、会話といったコミュニケーション力の重要性、様々なトラブルに対応することが出来る柔軟な対応力を学ぶことができました。クライアントの方の要望を各部署で共有し完成度を上げるためには、職種や部署は関係なく印刷の知識が必要不可欠であると感じました。さらに、クライアントの方の理想を知るために要望を引き出す会話術や、コミュニケーション力も部署関係なく大切な社会人基礎力の一つであると考えての機会になりました。また、印刷会社は情報を扱う仕事であり、自分自身が得た情報が正しいのかを判断する

力や多数存在する似たような情報、若しくは全く異なる情報などを取捨選択し、見極める能力が必要であり、これはデジタル化の進んだ現代においてどの職種でも当てはまる大切な能力だと感じました。「状況を判断し実行する力を身につける」というインターンシップの目標を達成できるよう、業務が終わった後は率先し別の業務がないかを伺うことができました。慣れない作業で緊張していましたが、どの部署の方々も優しく気を使ってくださり、周りへの配慮が仕事をしやすい環境を作っているのだと感じました。質問もしやすく業務のことだけでなく社会のことや就職活動のこと、学生生活の思い出なども伺うことができ、将来の視野を広げる貴重な体験となりました。体調の管理不足や、専門知識の希薄さなど自身の課題点も感じましたが、多くの知識を学びたいと向上心を持つことができました。この経験を就職活動や今後の学生生活に活かしていきたいです。

キャリア支援課からのメッセージ

クライアントからの要望や理想を引き出すために各部署が協力して制作を行う現場を体験されたようですね。「状況を判断し実行する力を身につける」という目的に沿って、率先して周りに伺うこともできる姿勢が素晴らしいです。

情報を扱う印刷会社での業務を通して、自分自身が得た情報が正しいのか判断する力や見極める能力が、デジタル化の進んだ現代でもどの業種にも必要な力というも発見されたとのこと。今後も向上心を持って成長していけるよう期待しています。



経済学部
経済学科 3年次

いは こう すけ

伊波 幸祐

出身高校
宮古高校

実習先

株式会社国際旅行社
宜野湾営業所

実習先の皆さまの「働く」を紹介

国際旅行社は、本社・宜野湾営業所・八重山営業所の3店舗に分かれ、宜野湾営業所は、周辺地域から来店されるお客様・小中学校、沖縄県中部付近を拠点とする会社が主な取引先となっております。来店やお電話・FAXから依頼を受け、旅程に最適な航空券・ホテルをお客様に提案します。また、同業種の他社様とも協力し、お客様の求めるツアー商品を企画・周知・提供しております。さらに、離島の自立観光に向けた基盤整備、本島の小中学生の離島理解・健在育成を目的に沖縄県の事業である「沖縄離島体験交流促進事業」にも関わっております。週1回行われる、3店舗をテレビ通話で繋ぐ「全体朝礼」を通し、情報交換や数字で表した具体的な目標を共有することで、会社全体のつながりを強くしています。

見受けられました。私もアルバイトでは特に意識している点ですが、笑顔で対応することの重要性を改めて認識しました。2点目は、実習中に、「旅程が2週間後」というお客様から依頼がありました。ギリギリであればあるほど航空券やホテルの予約が押さえづらくなったりします。案の定、条件に見合ったホテルはすでに予約が埋まっていたのですが、社員の方は諦めずに、ホテルに電話で直接交渉を行いました。その結果、お客様の部屋を確保することができました。同じようなケースが何回もありましたが、いずれも解決することができました。社員の方の諦めずに何社にもアプローチする根気強さやお客様のことを考える気持ちがとても感じられました。いずれもお客様のことを考えられなければ実行できないことであり、社会でとても重要なことです。社会人になってもこの考えを忘れないよう、まずは実践しやすいアルバイトの場で意識していきたいです。

実習により得たこと・感想

私は本実習を通して①接客のマナー、②お客様のニーズに応える力を学ぶことを目的に参加し、実際に以下の2点について学ぶことができました。1点目は、国際旅行社が制作した接客マニュアルをいただき、基礎を学びました。また、社員の方が接客や電話対応を行っているところに聞き耳を立て、実際にどのような言葉遣いを用いているか観察しました。例えば、営業先にお電話する際には、「〇〇様はお手すきでしょうか?」という、相手が仕事ですが手があいていますかという確認をする言葉を知り、早速アルバイトで上司に連絡を入れる際に応用しました。また、社員の方が電話での接客の際に、笑顔でお話する様子が多く

キャリア支援課からのメッセージ

事前に2つの目的を設定して、意識的に実習に臨まれたとのこと。接客のマナーとお客様のニーズに応える力を学ぶために、社員の接客や電話対応の様子をよく観察して、それを実践することが出来たようですね。

また、ご自身の目標がお客様のことを考えられなければ実行できないという気持ちは、社会人として活躍する際に大きな後押しをしてくれるでしょう。自身の可能性を更に広げるために、実習での学びを活かしていくことを期待しています。

■ 奨学金関連情報 01

奨学金Q&A

2020年4月開始「高等教育の修学支援新制度」の在学予約学内受付は11月に終了しました。
※詳細については学生課までお問合せください。

奨学金制度を賢く利用

沖縄国際大学では独自の各種奨学金制度を用意しています。
また、日本学生支援機構(JASSO)など学外の奨学金も取り扱っています。

給付型[本学奨学金]

返済する必要がない奨学金

学業・人物ともに優秀で、経済的理由により修学が困難な学生に給付されます。

- 例
- 特待奨学金
 - 一般奨学金
 - 体育奨学金
 - 文化活動奨学金
 - 国内協定校派遣留学奨学金など

貸与型[外部奨学金]

卒業後に返済が必要な奨学金

学業・人物ともに優秀で、諸事情により修学が困難な学生に貸与されます。

- 例
- 日本学生支援機構(JASSO)奨学金
 - 財団法人沖縄県国際交流人材育成財団
 - 交通遺児育英会奨学金
 - 市町村奨学金 など

オープンキャンパスの相談ブースや窓口で受ける
主なご質問とその回答を紹介します。

Q どのような奨学金がありますか？

A **給付型** 特待奨学金、一般奨学金、体育奨学金等、およそ20種類の奨学金制度を用意しています。

貸与型 日本学生支援機構(JASSO)奨学金、財団法人沖縄県国際交流人材育成財団奨学金、県内市町村奨学金などがあります。

Q 4年間を通しての利用は可能ですか？

A **給付型** 年に1度の出願で、毎年の出願が可能です。採用になった場合はその年度の奨学金が受給できます。

貸与型 1年生で採用された後、4年間の利用が可能です。JASSO奨学金については、年に1度の「継続願」の手続きが必要で、この手続きを忘れてしまうと次の年度は「廃止」となり利用することが出来なくなってしまうので注意してください。

Q 出願方法をおしえてください

A **給付型** 奨学金の種類によって提出する出願書類が異なります。毎年5～6月に案内する「募集要項」で出願方法の詳細を確認してください。

貸与型 大学を通して出願手続きを行うものと、直接書類を送付するものがあります。特に利用者が多い日本学生支援機構(JASSO)奨学金については、毎年4月の初め頃に「募集説明会」を開催しますので、出願を希望する方は必ず出席してください。出席していない学生は出願することができません。

Q 入学前に利用できる奨学金はありますか？

A **給付型** 在学生を対象にしているので、入学前に利用できる奨学金制度はありません。

貸与型 日本学生支援機構(JASSO)奨学金や、市町村が取り扱う奨学金制度には入学前に利用・予約できるものがあります。詳しい手続きは、現在通っている高等学校や市町村が出している案内で確認してください。

Q 書類を出せば誰でも奨学金が受けられますか？

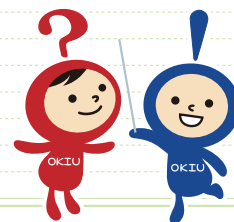
A **給付型** **貸与型** それぞれの奨学金には「応募条件」「成績基準」があり、さらに「家計状況」を確認するため、「書類を出したら必ず採用になる」ということではありません。家計状況が厳しい状況であっても、学業成績が不振の場合は審査対象外となるため、学業を怠らないことが大切です。



本館2階の学生課窓口



3号館1階の奨学金関連掲示板



■ 奨学金関連情報 02

奨学金年間スケジュール(予定)

4月	<ul style="list-style-type: none"> ●日本学生支援機構(JASSO)在学届提出 ●日本学生支援機構(JASSO)予約採用生オリエンテーション【4月上旬】 ●日本学生支援機構(JASSO)定期募集説明会【4月中旬】 ●日本学生支援機構(JASSO)「採用候補者決定通知」受付(予約奨学生) ●市町村等奨学金(揭示案内) ●沖縄県国際交流・人材育成財団奨学金(揭示案内)
5月	<ul style="list-style-type: none"> ●日本学生支援機構(JASSO)定期募集出願受付【5月上旬】 ●あしなが育英会奨学金(揭示案内) ●交通遺児育英会奨学金(揭示案内) ●中村積善会奨学金(揭示案内) ●本学及び本学関係奨学金説明会【5月下旬～6月上旬】
6月	●本学及び本学関係奨学金出願受付【6月中旬】
7月	<ul style="list-style-type: none"> ●日本学生支援機構(JASSO)採用オリエンテーション(予約採用学生)【7月上旬】 ●日本学生支援機構(JASSO)採用オリエンテーション(定期採用学生)【7月下旬】
8月	●本学及び本学関係奨学生 採用決定【8月下旬】
11月	●日本学生支援機構(JASSO)奨学金返還説明会(満期予定者)【11月中旬】
1～3月	<ul style="list-style-type: none"> ●日本学生支援機構(JASSO)継続手続書類配布(1～3年次学生)【1月上旬】 ●国内協定校派遣留学奨学金説明会・市町村等奨学金(揭示案内)

※「高等教育の修学支援新制度」の開始に伴い、2020年度以降はスケジュールが変わる可能性があります。

奨学金利用上の2つのチェックポイント

Point.01

計画的に利用しましょう

大学生生活4年間でどれだけのお金が必要なのかを把握し、特に貸与型については、将来返還することを踏まえて、計画的に利用しましょう。

Point.02

手続方法とスケジュールを把握しましょう

奨学金を利用するためには、制度ごとに様々な手続きを取る必要があります。募集案内や通知について積極的に情報収集を行い、書類の準備ができたらず期限内に提出する等、利用する学生が主体的に取り組むことが大事です。

学生課窓口(本館2階)

TEL:098-893-7686 受付時間/9:00～19:00(月～金)
E-mail:welchr@okiu.ac.jp

沖縄国際大学体育会および文化会について

沖縄国際大学体育会は、体育運動を通じて人格の向上を図り、スポーツマンシップを養成することを目的としています。沖縄国際大学文化会は、文化活動を継承・創造する人材を育成し、文化活動による社会貢献の実践を促進することを目的としています。大学での課外活動の中には金銭的負担のかかる活動などもあります。本学では遠征や合宿にかかる費用やクラブ・サークル活動にかかる備品購入費用などの一部補助を行っています。クラブ・サークル活動に必要な経費補助についてのご相談は、学生課窓口(本館2階)で受け付けています。

■ 沖縄国際大学体育会・文化会 2018年度決算書 (2018年4月1日～2019年3月31日)

体 育 会				文 化 会			
収入の部		支出の部		収入の部		支出の部	
科 目	金 額	科 目	金 額	科 目	金 額	科 目	金 額
会 費	14,318,500	事 業 費	11,720,818	会 費	11,472,000	事 業 費	9,142,084
寄 付 金	0	登 録 費 及 び 参 加 料	0	寄 付 金	0	備 品 費	0
雑 収 入	117	運 営 費	37,152	雑 収 入	164	運 営 費	110,480
前年度繰越金	5,516,617	雑 費	0	前年度繰越金	11,225,340	雑 費	0
		次年度繰越金	8,077,264			次年度繰越金	13,444,940
合 計	19,835,234	合 計	19,835,234	合 計	22,697,504	合 計	22,697,504

[単位:円]

■ 沖縄国際大学体育会・文化会 2019年度予算書 (2019年4月1日～2020年3月31日)

体 育 会				文 化 会			
収入の部		支出の部		収入の部		支出の部	
科 目	金 額	科 目	金 額	科 目	金 額	科 目	金 額
会 費	14,729,000	事 業 費	21,802,000	会 費	11,800,000	事 業 費	22,051,000
寄 付 金	1,000	登 録 費 及 び 参 加 料	1,000	寄 付 金	1,000	備 品 費	2,350,000
雑 収 入	1,000	運 営 費	1,004,264	雑 収 入	1,000	運 営 費	844,940
前年度繰越金	8,077,264	雑 費	1,000	前年度繰越金	13,444,940	雑 費	1,000
合 計	22,808,264	合 計	22,808,264	合 計	25,246,940	合 計	25,246,940

[単位:円]

01

ソフトテニス部



部長 長田 怜大
(ながた れお)



活動時間帯に学内テニスコートにお越しください!



学内テニスコート

私たちソフトテニス部は、男子19名女子4名の計23名で活動しています。今年度新しくなったばかりのキレイで上質なテニスコートで週4日練習に励んでいます!指導者の松本健監督もいるのでソフトテニス初心者の方もそうでない方も、しっかりと、楽しくテニスをする事ができます!まずは気軽に練習にお越しください。是非、一緒に九州学生リーグ昇格に向けて頑張りましょう!私たちはソフトテニスは勿論のこと、卓球、ダーツ、ボーリングにも力を入れるなど、とても楽しいサークルです!

Twitterにて活動内容を更新していますのでそちらもご覧ください。
@firephoenixDX



02

沖縄パルクールサークル



部長 川端 普斗
(かわばた ひろと)



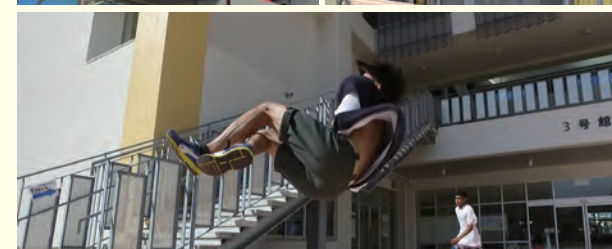
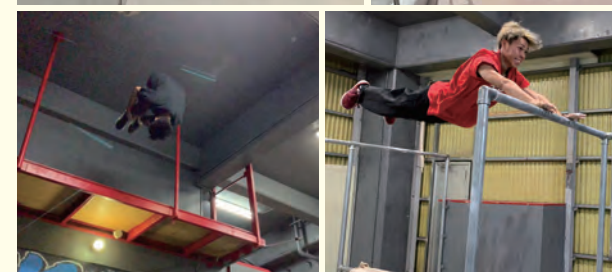
hirotofreerun@gmail.com
までメールを!!



毎週金曜日

CONNECT PARKOUR GYM
(コネクトパルクールジム)にて19時!
部員が増えれば学内練習も予定!

私たち、沖縄パルクールサークルは男子6名で活動しています。主な活動は毎週金曜日に那覇市にあるパルクール専用ジムで練習に励んでいます。今年度、日本大会優勝や、Would Chase Tag2019(鬼ごっこ世界大会日本代表)、トリッキングバスオブジャパン ベスト8(世界大会出場)、など多くの功績を残すことが出来ました。パルクールは誰にでも出来るスポーツです。むしろ身体が大人として成熟した今が始めるチャンスかもしれません!!パルクールを始めたいけど一歩踏み出せない方、バク転をしてみたい方!是非、体験に足を運んで見てください!



03

SmiLife



部長 座間味 可奈代
(ざまみ かなよ)



社会文化学科の学生なら誰でも入部できます!



社会学ゼミ室



SmiLifeは2004年の沖国大
米軍ヘリ墜落事件がきっかけで
立ち上げられたサークルで、社会文
化学科の学生のみで構成されてい
ます。主に県外から訪れる修学旅
行生(中学生・高校生)に向けて平
和ガイドを行っています。学科で
学んだことをガイドを通して社会
に還元することをモットーに日々
取り組んでいます。初対面の人を
相手に話したり、大人数の前でガ
イドをすることでコミュニケーション
能力を養うことができるほか、
1年生から4年生まで同じ学科の
メンバーで構成されているので縦
のつながりも築くことができます。
平和ガイドということでお堅い団
体に見えるかもしれませんがON・
OFF激しく楽しいサークルですの
でぜひ足を運んでみてください。

04

写真部



部長 赤嶺 隼平
(あかみね じゅんぺい)

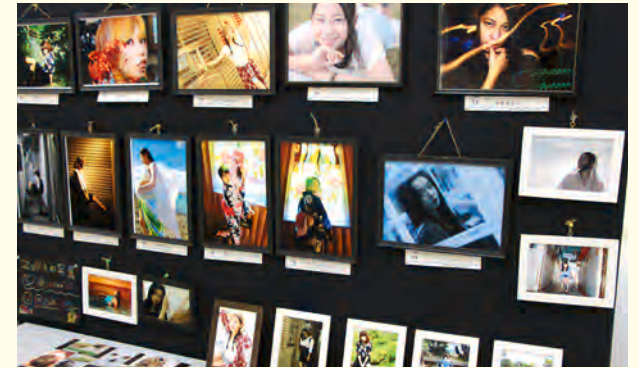


部室(サークル棟2階)にお越し
頂くか、部員にお声かけ下さい。



部室(サークル棟2階)

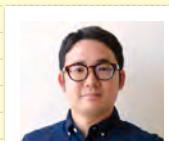
私たち写真部は、定期的な撮影
会に加え、少人数で思い付きで写真
を撮りに行ったりと各自好きなよう
に写真を撮って楽しんでいます。
日頃撮った写真は、オープンキャン
パスや大学祭、写真展などで展示
したり、フォトコンテストに応募し
たりしています。また、写真館や企
業などからの撮影依頼も受けて
おり、行事やイベントなどで撮影
する貴重な体験もさせて頂いて
います。カメラを持ってなくても、
部のカメラがあるので大丈夫!
写真が好き、写真を撮ってみたい
など、少しでも写真に興味がある
方、ぜひ一度写真部に遊びに来て
ください!



OKIU 2019 人事情報 01

採用教職員紹介 (9月19日付)

①最終学歴 ②専門分野

産業情報学部
産業情報学科 講師比嘉 一仁
(ひが かずひと)

- 一橋大学大学院経済学研究科
博士後期課程修了 博士(経済学)
- 応用計量経済学、労働経済学

総合文化学部
社会文化学科 准教授秋山 道宏
(あきやま みちひろ)

- 一橋大学大学院社会学研究科
博士後期課程修了 博士(社会学)
- 社会学、沖縄戦後史、平和研究

退職者

※特任教員&再任用職員として
引き続き在籍する者は除く

職名	氏名	勤続年数
事務局総務課 主任 (8月31日付)	名幸 沙織	17年5ヶ月
総合文化学部社会文化学科 教授 (9月19日付)	鳥山 淳	9年6ヶ月

昇任

教育職員(10月1日付)

新職名	氏名	旧職名
産業情報学部 准教授	髭白 晃宜	産業情報学部 講師
総合文化学部 教授	桃原 一彦	総合文化学部 准教授
総合文化学部 准教授	宮城 弘樹	総合文化学部 講師

令和元年度うまんちゅ
定例講座実施報告

「うまんちゅ定例講座」は、地域に根ざした大学として、地域の方々、日常や将来の糧になるような知識を共有するという観点から、毎年テーマを設定し、わかりやすく解説し考えていく講座です。令和元年度は、産業情報学部が担当し、「産業と情報の科学～未来志向の産業情報学～」をテーマに6月から10月にかけて全10回を開講いたしました。

- ゲームを活用した観光振興～eスポーツ・位置情報ゲーム～
- 沖縄県における中心市街地活性化の現状と課題
～商業と観光の両面から～
- アジア市場における日本型コンビニの適応化戦略
～なぜ、セブンイレブンがタイのコンビニ市場で1万店舗を突破したのか～
- 初等教育におけるプログラミング教育の動向
- 観光産業における観光ブランド構築の意味
- 沖縄県におけるスポーツツーリズム再考
- Webテクノロジーとビッグデータが未来を変える
- ハワイ州の観光促進長期戦略とは
- 沖縄県内主要企業の盛衰
- コンピューター技術の発展と可能性

今年度は延べ298名の受講生の方にご参加いただきました。今回の講座内容は、書籍化され2020年4月ごろに全国の書店で販売予定です。

入試広報サポーター
募集のお知らせ

広報課では大学の入試広報活動をお手伝いしてくれるサポーターを募集しています！
在学生であればどなたでも参加出来ますので、お友達を誘って入試広報サポーターに登録しましょう♪

サポーターの主な活動

■ オープンキャンパスのツアーガイド

キャンパスツアーのガイド役として高校生を対象に沖縄国際大学の案内や説明をしてもらいます。そのほか、オープンキャンパスのお手伝いをお願いします。

■ 大学説明会への同行

沖縄国際大学では各高校から大学説明会の依頼があった際に教員や在学生を派遣しています。出身高校へ行って沖縄国際大学の魅力を語ってみませんか？

■ 大学案内・広報誌へのコメント掲載

学科紹介やキャンパスライフなどのコメントを執筆してもらいます。沖縄国際大学の魅力を写真や文章を通して伝えてもらいます。

特に「学報(当広報誌)」の表紙や、6-9ページの「OKIU青春白書 ～活躍する学生たち!～」に出ていただける在学生を探しています。自薦他薦は問いませんので、「表紙をかざってみたい!」「私のこんな活動を取り上げてほしい!」「あの学生がすごい!」といったトピックがありましたら、ぜひ広報課までお知らせください。教職員のみならずからの情報もお待ちしております。



■ 各種メディアへの出演依頼など

学生独自で発信している広報物以外にも、テレビや新聞など各種メディアから在学生の紹介依頼が来ることがあります。その際にサポーターの学生にご協力いただくことがあります。

過去の出演番組

- 「ネクスターズ」(OTV)
- 「HYゴーゴーゴーヤー」(OTV)
- 「Aランチ」(RBC)など



少しでも気になる内容があった方は、ぜひ下記の窓口で登録して下さい。登録された皆さんのスケジュールを優先しますので、参加出来ない場合などは事前に調整可能です。学科・出身高校など考慮した上でサポーターを選出しますので、ご期待に添えない場合もあります。

● サポーター登録窓口 [広報課]場所:本館4階

TEL:098-893-7629

E-mail: pubchr@okiu.ac.jp

PICKUP! OKIU EVENT 2020

体育祭

4月29日(水)

体育祭は、大学全体が学部学科・学年等の垣根を越え親睦を深める目的で毎年開催されています。毎年学生有志の実行委員会が企画・運営の全てを担います。学科や学年を越えて交流が盛んな沖縄国際大学を象徴するようなイベントです。



Event Guidance

12月25日(水)～1月4日(土)	冬期休業
1月6日(月)	後期講義再開
1月18日(土)～1月19日(日)	大学入試センター試験
1月27日(月)～2月14日(金)	後期試験・補講期間
2月2日(日)	大学院2月入試
2月4日(火)～2月5日(水)	一般入試(前期日程)
2月14日(金)	後期講義終了
2月15日(土)～3月31日(火)	春期休業
2月25日(火)	本学創立記念日
3月3日(火)	一般入試(後期日程)
3月10日(火)	再試験(3月卒業)
3月19日(木)	卒業式
3月22日(日)	春のオープンキャンパス
4月1日(水)	入学式、第1回新入生オリエンテーション
4月2日(木)	在学生オリエンテーション
4月2日(木)～4月5日(日)	前期・通年科目Web仮登録期間
4月3日(金)	第2回新入生オリエンテーション
4月7日(火)	前期講義開始
4月7日(火)～4月13日(月)	前期・通年科目登録調整期間
4月29日(水)	体育祭

OKIU SNS*



LINE

@okikokudai



Instagram

@okikokudai_pr



twitter

@okikokudai_pr



facebook

@OKIU.PR

*大学公式SNSでは随時情報を発信中です。LINEでは入試広報関連情報を、InstagramとTwitterでは大学構内の風景やキャンパスライフを、Facebookでは保護者や卒業生向けの情報を中心に更新しています。ぜひ一度ご覧になってみてください。

事務局広報課 | 〒901-2701 沖縄県宜野湾市宜野湾2-6-1
TEL.098-893-7629
Email : pubchr@okiu.ac.jp

印刷 | 株式会社近代美術



平和・共生 個性・創造 自立・発展



【沖縄国際大学 学報 第113号】
2020年1月1日発行